

# 東光原 55

熊本大学附属図書館報 Kumamoto University Library Bulletin  
TOKOGEN ISSN 0917-7604 <http://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/tokogen/>

November 2009

2009年度貴重資料展

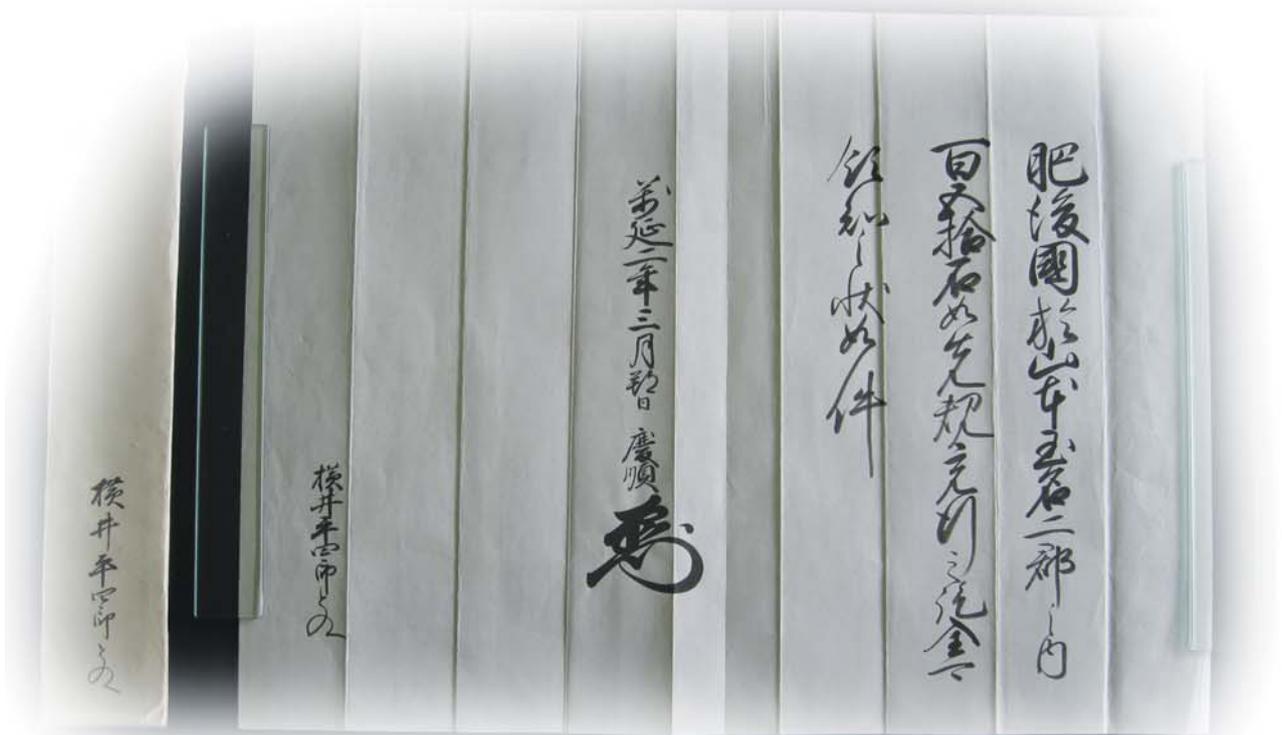
「新しい横井小楠像の構築を目指して」の舞台裏



あなたと本を結びます  
図書館ロビー展示にようこそ！



くまぽんと学ぼう！  
あなたは全部知ってる？図書館サービスの巻



藩主細川慶順から横井小楠へ発給された「知行宛行状」

第26回 附属図書館貴重資料展

2009年度貴重資料展

「新しい横井小楠像の構築を目指して」の舞台裏

三澤 純

(1)

今回の貴重資料展は、今年、生誕200年・没後140年を迎えた横井小楠（以下、小楠とする）を主題として計画され、その担当が私に依頼された。本学には、2007年に小楠の曾孫に当たられる横井和子氏から「横井家文書」が寄託されているし（その経緯については『東光原』50号〔2008年5月〕所載の拙稿を参照のこと）、小楠が所属した細川家中の史料群「永青文庫細川家文書」も寄託されているから、これは全く時宜にかなった企画であったと言えよう。

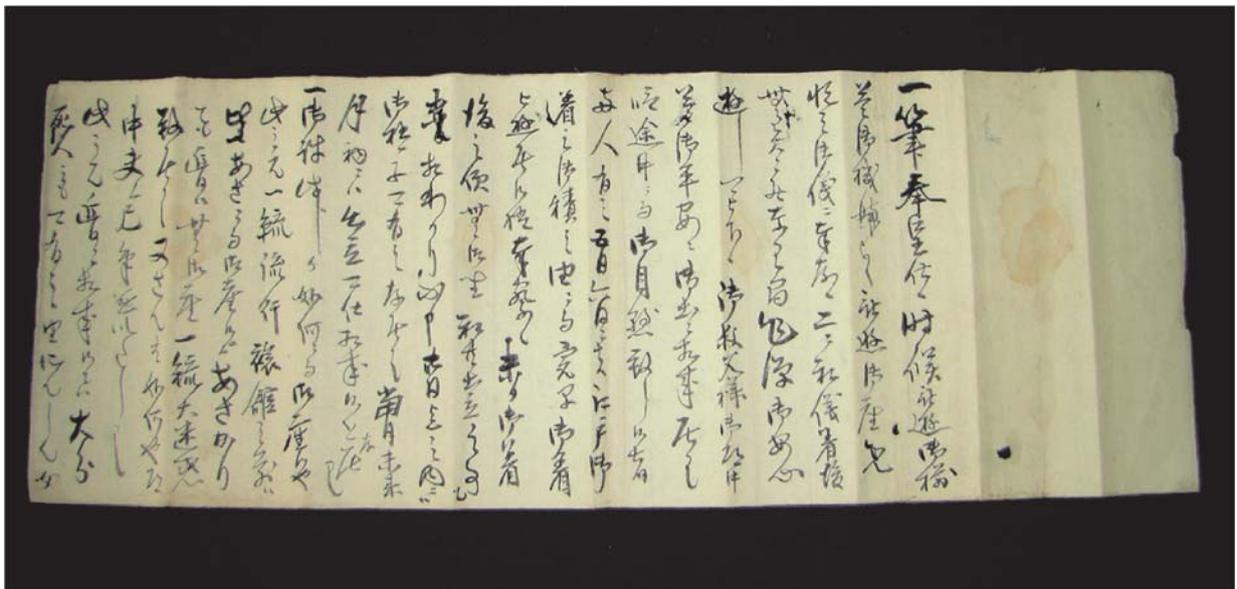
小楠がどのような人物かという説明は、ここでは行わない。彼の名前をタイトルにただけの『横井小楠』という書籍だけでも9冊を数えるし（国立情報学研究所Webcat Plusによる。当然、『横井小楠と〇〇』とか『横井小楠の◇◇』を含めれば、その数はもっと増える）、熊本市立横井小楠記念館という個人博物館もあれば、『横井小楠のすべて』（新人物往来社）というハンディなガイドブックも刊行されているからである。ここでは、彼は幕末・維新期の政治動向において、熊本藩関係者の中では、全国からの注目を最もたくさん浴びた人物であった、とだけ述べておこう。

(2)

今回の展示は、先述した本学架蔵の資料の特性を活かして、小楠の人物像を、「家」「家族」「著作」「交友」「弟子」「愛用品」という六つの側面から浮き彫りにしようとする構成にした。その準備過程、特に解説目録の執筆過程で、私は二度、声を挙げて驚いた。一度目は「アッ」であり、二度目は「へえー」であった。

10月31日に行った私の講演内容は別の機会に文章化しようと考えているので、本稿では、私に二度も声を挙げさせた、一通の書翰を紹介し、その責をふさぎたい。

まずはその書翰の釈文を紹介し、背景と概要を説明しておこう。（図版はその冒頭部文）



一筆奉呈仕候、時候被遊御揃、益御機嫌よく被遊御座、恐悦之御儀ニ奉存候、二ニ私儀着後無異ニ罷在申候間、乍憚御安心遊し可被下候、御叔父様御道中益御平安ニ御出ニ相成居申候、臨途中ニ而御目懸致し候者兩人有之、五日六日ニ者江戸御着之御積之由ニ而、最早御着被遊居候様奉察候、未夕御着後之便無御座、私共出立之事も未夕相わかり不申、廿日迄之内ニハ御様子可有之存居申候、当月末・来月初ニハ出立可仕相成候と存居申候、

一、御許はじか如何ニ而御座候や、此之元一統流行、旅館之別ハ皆あさニ而御座候処、あさかりても近日ハ無御座、一統大迷惑致居申候、(a) 又さん者如何や、道中夫レ已氣遣いたし申候、(b) 此之元近日ニ相成候而ハ大分死人も可有之由、にんしん女一番死申

(の次)  
候と事ニ而夫レ已御氣遣申上候、(c) 私共者舟中ニ而仕舞仕合ニ御座候、

一、此之間ハ殿様御茶屋拝見ニ罷出申候、其後城下壺里程行、舟橋ト申処ニ山縣・奈良・青山列皆同道ニ而見舞ニ参り申候、大分氣ばらしたし申候、

一、(d) 御許西瓜ハ御浦山敷  昼夜夫レ已内藤案申事ニ御座候、此之元より差上度物も御座候、只今備中ニ而御座候、江戸すも々旅館ニ有之、日々笑味仕候、

一、左平太様より御註文之筆、此之元ニ而吟味仕候得共、此之元ニハ無御座、江戸ハ差上可申、如何ニも御氣之毒之事ニ奉存候、

右者急ぎ認、早々略仕候、以上、

横井太平

七月十二日認置

御母上様

左平太様

お津せ様

尚々乍憚時分から御自愛專一ニ奉祈上候、

(横井家文書A145)

この手紙は、小楠の甥・横井大平が、文久2(1862)年7月12日付で、越前福井城下から熊本・沼山津に住む家族へ書き送ったものである。この年の6月、小楠は通算5度目となる、福井行きの旅に出た。福井から彼を迎えに来た由利公正をはじめ、弟子で医者の内藤泰吉ら合計8人の道中であり、その中に大平も加えられていた。この旅の行程は分からないことが多いが、上の書翰の中で、大平が「自分たちは船の中で、はしかを済ませたので良かった」(下線部c)と書いていること、6月27日に淀川をさかのぼったことが確認される(「小楠堂詩草」に日付入りの漢詩あり)ところから判断すると、小楠一行は熊本から豊前街道を通過して大里(現北九州市門司区)からか、あるいは豊後街道を通過して鶴崎(現大分市)から船に乗り、瀬戸内海を渡ったと考えられる。

無事に越前に入った小楠一行であったが、北国街道の疋田宿(現福井県敦賀市)で、この時は江戸にいる元福井藩主松平春嶽の急使と出会い、小楠のみ江戸へ向かうようにとの命令を受け取る。小楠が江戸に着いたのが7月6日、9日に春嶽は政事総裁職に任じられているから、この急な呼び出しは、春嶽が同職を引き受けるべきかどうかを小楠に相談するためになされたものであった。

さて小楠と分かれて、福井城下入りした大平が、熊本の留守家族に近況を知らせたものが前掲の書翰である。

(3)

この手紙に四つある「ひとつ書き」の最初で、大平は福井ではしかが大流行していることを伝え、熊本の状況を気にしている。特に「又さんはどうですか?それだけが気がかりです」(下線部a)と記し、小楠の長男で、従兄弟に当たる又雄のことを心配している。その後、

福井でははしかで妊婦がたくさん亡くなっていることに触れ、「このことも気がかりです」(下線部 b) と述べている。

解説目録で、この書翰の概要を書こうとして、小楠の年譜数種を見比べていたら、この年の9月15日に小楠の妻つせが、長女みや子を出産していることに気づいた。つまり大平らが熊本を出発し、そして大平がこの書翰を書いているまさにその時期、つせは妊娠中だったのである。私が「アッ」と声を挙げたのは、この時だった。今、私たちが読むといかにも唐突で、乱暴な感じのする下線部 b は、大平が妊娠中の叔母に対して精一杯の気遣いを込めた文章だったのである。この手紙を読んだ家族たち、特につせは彼の優しい心遣いを十分に理解したはずである。

(4)

三つ目の「ひとつ書き」で、大平は、「熊本の西瓜がうらやましい」と三度も繰り返している(下線部 d. 正確には、「そういうふうには内藤泰吉と話合っている」と述べている)。この箇所を解説しながら、私は「こいつは一体何歳なんだ」という疑問に襲われた。そこで早速、大平の生年を調べてみて、「へー」と驚くことになる。横井大平は嘉永3年(1850)生まれで、この年、数え年の13歳であることが分かったからである。現在の中学1年生に当たるとすれば、「西瓜が食べたい」という子供っぽいセリフを何度も書くことにも合点がいくし、妊娠中の叔母にさりげない優しさを見せながら、彼女の名前を書くことは避けていることにも納得がいく。

と同時に、中学1年生にして、この書体、この文面なのだ。江戸時代の少年の教養の高さに、さらにびっくりさせられたのであった。

ちなみに横井大平はその後、慶応2年(1866)4月、兄・左平太とともに長崎から密航の形でアメリカへ留学し、ラトガース大学附属グラマースクールに学ぶ。しかし明治2年(1869)秋、肺を病んで帰国し、明治4(1871)年に22歳で死去している。こうした事実を踏まえて、改めてこの書翰を読むと、元気いっぱいだった少年期のイメージと、志半ばで死んでいかなければならなかった青年期のイメージとが交錯して、一層悲しくなる。

今回の貴重資料展で、もし私がこの手紙を展示資料として選ばなかったならば、たまたま解説目録を書くという任務がなかったならば、私がこの手紙を丁寧に読み解くことはなかったと断言してもいい。その意味で、私は今回の仕事を通して、日々の研究活動で得ているものとは異なった感慨を味わうことができた。古文書が大半を占める地味な展示会だったが、今は、このような周辺史料から横井小楠像に迫る楽しさを実感させてもらったと感謝している。

## 貴重資料展および講演会を開催しました



講師の三澤准教授(文学部歴史学科)



盛況となった展示会会場

10月31日（土）～11月2日（月）まで、第26回熊本大学附属図書館貴重資料展「新しい横井小楠像の構築を目指して」が中央館自由閲覧室で開催されました。今年は横井小楠生誕200年、没後140年の節目の年にあたり、熊本県内でも様々な行事が行われています。熊本大学では、2007年に小楠の曾孫にあたる横井和子氏より寄託された資料を、この度初めて展示することになりました。

初日の10月31日（土）には放送大学熊本学習センター講義室で文学部歴史学科の三澤純准教授による公開講演会を実施し、多くの方に受講していただくことができました。

## 永青文庫セミナーを開催しました



講師の北野特任教授との活発な質疑応答が行われた講演会



展示された古地図を熱心に見入る来場者たち

第4回永青文庫セミナーが10月31日（土）に開催され、文学部附属永青文庫研究センターの北野隆特任教授による講演「御花畑屋敷（肥後藩国許屋敷）について」が行われました。講演は花畑屋敷周辺の古地図をスライドで提示しながら進み、受講者の方々も興味深く耳を傾けていました。講演終了後には活発な質疑応答が行われました。

なお、講演に登場した古地図の実物は貴重資料展と合わせて展示され、多くの講演受講者が見学に訪れました。

## 図書館ロビー展示へようこそ！

平成19年4月より、附属図書館中央館の玄関を入ってすぐのロビーで、季節や、時事的な問題をテーマとした本の展示を行ってきました。今まで行ってきた展示の一部をご紹介します。

### ロビー展示の目的

基本的に図書館の本は、日本十進分類法を基準として決められたテーマごとに並べられています。一度、置き場所が決まると場所が変更になることはほとんどありません。よく使う本棚以外に置かれていては、在学中に出会えないままになってしまう人も多いのではないのでしょうか。

普段は別々の場所に置かれている本を、様々なテーマで図書館のロビーに集めて展示をすることで、学生の皆さんが新たな本と出会える場にしたいと考えています。

### 新入生向け展示

毎年4月前後には新入生向けの展示を行っています。大学生ではじめて書くことになるレポートの書き方の本や、大学生としての心構えや勉強の仕方について書かれた本などを中心に展示しています。新入生だけでなく、在学生にも好評です。

また、図書館の簡単な利用方法の掲示を行い、大学生活をスムーズに始めることができるようお手伝いしています。

#### 新入生向け展示で 1番読まれた本！

「レポートの組み立て方」  
木下是雄 筑摩書房  
中央館2階 816.5/Ki, 46



第6回「熊大生になろう！」での展示の様子

### 東光原文学賞とロビー展示

図書館では平成20年度に、熊大生の皆さんを対象とした文学賞「東光原文学賞」を創設しました。

この賞への投稿を薦めるため、「東光原文学賞大募集！」という展示を行いました。芥川賞・直木賞など各文学賞等を受賞した作品を中心に、小説の書き方についての本や雑誌を展示しました。普段から人気のある小説が多かったためか、ロビー展示を始めてから最も多い216冊が借りられました。

なお、第1回東光原文学賞の受賞作品は東光原53号に掲載されています。



第9回「東光原文学賞大募集！」での展示の様子

#### 東光原文学賞大募集！での 貸出ベスト5

- 「切羽へ」井上荒野 新潮社  
(第139回直木賞受賞)  
中央館2階 913.6/I, 57
- 「図書館戦争」有川浩 メディアワークス  
(2007年本屋大賞 第5位)  
中央館2階 913.6/A, 71
- 「重力ピエロ」伊坂幸太郎 新潮社  
(2004年版このミステリーがすごい! 第3位)  
中央館2階 913.6/I, 68
- 「ひとり日和」青山七恵 河出書房新社  
(第136回芥川賞受賞)  
中央館2階 913.6/A, 58
- 「恋のトビラ」石田衣良ほか 集英社  
中央館2階 913.68/Ko, 32

## 熊大生が選んだ本の展示

図書館中央館では平成19年度より、図書館で購入する本の一部を学生の皆さんに選んでもらっています。

こうして学生が選んだ本の一部を、ロビーに展示しました。専門的な学術書はもちろん、ビジネス書や、デザインの本、小説など様々な本が並び、選んだ学生自身のおすすめコメントがついた本もありました。すべて新しい本ということもあって貸出になることが多く、貸出中の本には予約が入るなど大変好評でした。

平成21年度の展示の様子は熊本日日新聞(2009.8.15 夕刊)で紹介されました。



第5回「熊大生 selection」での展示の様子



第14回「We ♥ Books! - ぼくらのオススメ」での展示の様子

### 熊大生が選んだ本の展示で 貸出が多かった本

平成19年度

熊大生 selection

「あなたが世界を変える日」セヴァン・カリス=スズキ 学陽書房 中央館2階 519/C, 95

「予知夢」東野圭吾 文春文庫 中央館1階文庫・新書コーナー

「食品の裏側」安部司 東洋経済新報社 中央館2階 498. 519/A, 12

「レバレッジ・リーディング」本田直之 東洋経済新報社 中央館2階 019. 12/H, 84

平成21年度

We ♥ Books! - ぼくらのオススメ

「情報は1冊のノートにまとめなさい」奥野宣之 ナナ・コーポレート・コミュニケーション 中央館2階 002. 7/O, 56

「いやな上司はスタバに誘え！」西田一見 ビジネス社 中央館1階 159. 4/N, 81

「江戸川乱歩全集1」江戸川乱歩 沖積社 中央館2階 913. 6/E, 24/(1)

「怖い絵1」中野京子 朝日出版社 中央館2階 723/N, 39/(1)

「ワーク・ライフ・バランス」佐藤博樹編集代表 ぎょうせい 中央館1階 369. 4/Ko, 88/(2)



## 60年史編纂室との共同開催

平成21年3月～5月にかけての展示では、熊本大学60年史編纂室との共催で「公印の記憶」と題して展示を行いました。

60年史編纂の過程で各部局から集められた公印と、図書館に保管されていた蔵書印が展示され、後ろのパネルには熊本大学の変遷図や昔のキャンパスマップも登場しました。新聞や熊大通信などにも案内が載り、学内外から見学者が訪れました。



ロビー展示特別編「公印の記憶」の展示の様子

展示内容の詳細は東光原54号をご覧ください。熊本日日新聞(2009.3.7 夕刊)で紹介されました。熊大通信 Vol.32 (Apr.2009)で紹介されました。

## ロビー展示実施内容（平成19年4月～平成21年10月）

	展示期間	展示のタイトル	内容
第1回	H19. 3. 29～ 5. 22	大学生活で最初に 読んで欲しい本	新入生向け図書の展示 図書館の基本的な使い方
第2回	H19. 5. 24～ 6. 26	新書で出会う 知の世界	テーマ別新書の展示
第3回	H19. 6. 28～ 8. 31	夏イチ <b>English Book</b>	日本語の本と同じ内容の英語の本と一緒に展示 ※マザーグースの復刻本の展示
第4回	H19. 9. 1～ 11. 6	<b>Art</b> な秋	芸術に関する本の展示
第5回	H19. 11. 7～ H20. 1. 27	熊大生 <b>selection</b>	熊大生が選んだ本の展示
特別編	H20. 1. 28～ 2. 15	図書館 マナーアップ	破損、汚損した図書の展示とマナー向上ポスター の掲示
第6回	H20. 3. 27～ 5. 13	熊大生になろう！	新入生向け図書の展示 図書館の基本的な使い方 ※「くまぼん」のお披露目 
第7回	H20. 5. 14～ 6. 24	世界＋生活 (せかいプラスせいかつ)	世界で起こっている様々な問題を取り上げた本の 展示
第8回	H20. 7. 17～ 8. 26	★北京オリンピッ ク2008★	オリンピックとスポーツ、 中国に関する本の展示 
第9回	H20. 8. 28～ 10. 21	東光原文学賞 大募集！	各文学賞等を受賞した小説、小説の書き方につい ての本や雑誌の展示
第10回	H20. 11. 5～ 12. 23	コミュニケーショ ン力アップ	現代人に必須となったコミュニケーション力をつ けるために必要な本の展示
第11回	H21. 1. 6～ 2. 20	図書館散歩	普段行かない本棚の本に出会ってもらうための展 示
特別編	H21. 3. 4～ 5. 31	公印の記憶	熊本大学とその前身校の公印の展示と、 キャンパスの変遷図の掲示 (熊本大学60年史編纂室と共催) 
第12回	H 21. 4. 6 ～ 5. 31	大学生を はじめる 1冊	新入生向け図書の展示 (「公印の記憶」と同時開催)
第13回	H21. 5. 14～ 6. 24	裁判員制度って なに？	裁判員制度についての掲示と資料配付、 裁判に関する本の展示 
第14回	H21. 7. 31～ 9. 13	<b>We♥Books!</b> ぼくらのオススメ	熊大生が選んだ本の展示
第15回	H21. 9. 18～ 11.4	文庫・新書で見る ○○の秋！	読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋に まつわる文庫・新書の展示

# News

## ◆8月7日にオープンキャンパスが開催されました



8月7日に熊本大学オープンキャンパスが開催され、図書館にもものべ1420名の高校生や引率の先生、保護者の方が見学に来られました。今年初めての試みとして、図書館で配付している「くまぼんしおり」を来館した高校生に配布しました。「くまぼんしおり」は高校生にも好評で、カウンターで「くまぼんしおりの日」用に配付していたしおりも一緒に持って帰る高校生もいました。

## ◆学生選書展示「We♥Books! -ぼくらのオススメ-」を中央館ロビーにて開催しました(7月31日-9月13日)

熊本日日新聞に  
展示の様子が  
掲載されたよ!!



附属図書館(中央館)では、平成19年度より図書館に置く本を学生自身が選ぶ、学生選書という取り組みを行っています。今年度も5月から6月にかけて12名の学生が学生図書選書員として活動しました。今年度は留学生の参加を特に募ったところ、2名の参加がありました。卒論・修論に使う学術書のほか、就職活動を意識したビジネス書や、図書館にあまり置いていないデザインの本など309冊が選ばれ、図書館で重複調査等をした後に購入しました。購入図書は学生選書展示「We♥Books!-ぼくらのオススメ-」として学生選書員のコメントとともにロビーに展示されました。学生選書員以外の学生にも大変好評で、展示された図書を盛んに利用する姿が見られ、学生の視点を活かした取り組みになりました。学生選書員からも「参加してよかった」という声が多く寄せられており、来年度以降もより多くの方にご参加いただければと思います。

## くまぼんと学ぼう！

# あなたは全部知ってる？図書館サービスの巻

図書館を使いこなせているつもりでも、案外知らないこともあったりします。今回は、知っておくと便利な図書館サービスをご紹介します。



## リクエスト



読みたい本があるのに図書館にないなあ。  
でも、自分で買うには高いし…

リクエストをすると  
図書館の本として購入しますよ！



## 申し込み方法は2つ！

図書館ホームページから



図書館ホームページ右下の  
オンライン申し込み→学生希望図書

所定の用紙で（中央館のみ）



中央館カウンターにある希望図書の用紙に記入すると、中央館に置く本として購入します。

## リクエストをする際の注意点

- ・リクエストは熊本大学に所属する学生の方が対象です。
- ・リクエストをしてから、本が利用できるようになるまでに時間がかかります。
- ・本が到着した際に連絡が必要な方は、お名前と連絡先を記入して下さい。
- ・出版年が古い本の場合、絶版で購入できない場合があります。
- ・高額な本の場合は予算の都合で購入できない場合があります。
- ・雑誌、漫画、娯楽本、資格試験等の参考書、パソコンのマニュアルなどは購入しません。

リクエストしたい本がたくさんある方は・・・

中央館では平成19年度より、図書館に置く本を選ぶ学生図書選書員を毎年春に募集しています。こちらに参加されると通常のリクエストよりもたくさんの本を選んで図書館に備え付けることができます。

## 予約



読みたい本がいつも貸出中だ…!  
こまったなあ…

図書館カウンターで予約ができます!!  
予約した図書が返却されたら、優先的に借りることができますよ。お気軽にカウンターまでお越し下さい!



## 卒論・修論用長期貸出



卒論のために長く借りておきたいのに  
2週間しか借りられないよ～!

卒論・修論用長期貸出を申し込むと  
通常の貸出に加えて10冊を2ヶ月まで借りることができますよ!(中央館のみ)

ぜひ  
長期貸出を



### 卒論・修論用長期貸出の注意点

- ・中央館のみのサービスとなります。
- ・初めて利用する時には、申込書の記入が必要です。
- ・卒業年度にのみ申し込むことができます。(通常、学部生は4年次。院生は2年次)
- ・原則、卒論・修論用長期貸出の貸出更新はできません。



図書館を活用して  
充実した大学生活を送ろう!

## 日誌 (平成21年6月～10月)

- 6/2 第2回東光原文学賞原稿募集開始  
(10/30まで)
- 6/15 第2回附属図書館運営委員会
- 6/16 保健学系文献検索ガイダンス
- 6/17 リンクリゾルバ説明会 (雑誌担当)
- 6/19 国立大学図書館協会総会 (新潟市)
- 6/20 国立大学図書館協会館長フォーラム、マネジメント・セミナー
- 6/25 第2回附属図書館係長会議
- 6/27 インターライブラリー親善スポーツ大会 (熊本学園大学)
- 6/29 熊本県図書館連絡協議会理事会 (熊本県立大学)
- 7/7 第2回図書館PR部会会議
- 7/9-10 平成20年度CSI委託事業報告交流会 (コンテンツ系 国立情報学研究所)
- 7/16 第3回附属図書館係長会議
- 7/22 第3回図書館PR部会会議
- 7/25 九州地区国立大学図書館ソフトボール大会 (長崎大学)
- 7/31 ロビー展示第14回「We ♥ Books! ーぼくらのオススメー」(9/13まで)
- 8/7 オープンキャンパス
- 8/11 第4回図書館PR部会会議
- 8/13-14 夏季一斉休業
- 8/27 第5回図書館PR部会会議
- 9/2-4 平成21年度図書館等職員著作権実務講習会 (京都大学)
- 9/11 第6回図書館PR部会会議
- 9/14 県図連図書館職員初任者研修会
- 9/16-18 目録システム地域講習会 (長崎大学)
- 9/17-18 中国・四国・九州・沖縄地区大学図書館職員フレッシュパーソンセミナー (広島大学)
- 9/17 第4回附属図書館係長会議
- 9/18 ロビー展示第15回「新書・文庫でみる〇〇の秋」(11/4まで)
- 9/29 第3回附属図書館運営委員会
- 9/29 熊本県大学図書館協議会研修会
- 9/29-10/2 大学図書館職員短期研修 (京都大学)

## 人事異動 (平成21年6月～10月)

- 昇任 (平成21年7月1日付)  
電子情報担当係長  
新野 靖 (自然科学系事務部主任  
(工学系教務担当))
- 配置換 (平成21年10月1日付)  
利用サービス担当  
村上 慎哉

### 表紙の写真

「知行宛行状」(横井家文書A221⑩)  
※下図は「知行宛行状」の木箱



「當家要用之緒書附」と墨書された木箱に、歴代藩主から横井家当主に発給された知行宛行状が保存されている。箱蓋の裏書には、横井家がこの箱をつくったのが「文政年中」である旨が書かれている。表紙の資料は万延2(1861年)年3月1日付で、横井小楠が藩主細川慶順から発給されたものである。(「2009年度貴重資料展解説目録」4p)

### 東光原:熊本大学附属図書館報 第55号 平成21年11月刊

発行 熊本大学附属図書館  
〒860-8555 熊本市黒髪2丁目40番1号  
Tel. 096(342)2212 Fax. 096(342)2210  
編集 永田正次 浦田博臣 成田和則 森下和博  
大倉 桂 後藤友紀 岩岡仁美 笠 彩子  
URL <http://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/tokogen/>